

篠崎史紀 ヴァイオリンリサイタル ピアノ：佐藤卓史

1 部

2部

MAROワールドの世界からトークを交えてご紹介いたします。
今宵限りの感動のプログラムをどうぞお楽しみください。

卷之三

四季工坊
2015

2015年4月13日(月)18:00開場 18:45開演

会場: アクトシティ浜松中ホール

主催：浜松音楽友の会

フロフイ＝ル

篠崎史紀(ヴァイオリン)

3歳より、多くのプロを輩出した父・篠崎永育、幼児教育の第一人者である母・篠崎美樹の両氏にヴァイオリンの手ほどきを受ける。その後、田中令子、江藤俊哉、トーマス・クリスティアン、イヴリー・ギトリス各氏に師事、室内楽をパリリ・クアルテット、アマデウス・クアルテットのメンバーに学ぶ。1978年毎日学生音楽コンクール全国第1位受賞、79年には史上最年少で北九州市民文化賞を受賞し注目を浴びる。81年高校卒業と同時にウィーン市立音楽院に留学。88年ウィーン市立音楽院を修了後、群馬交響楽団コンサートマスターを経て91年より読売日本交響楽団コンサートマスターとして活躍。そして97年4月NHK交響楽團コンサートマスターに就任（現在は第1コンサートマスター）。東京ジュニアオーケストラ・ソサイエティおよびiichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ（大分）芸術監督を務めるなど後進の育成にも力を注いでいる。04年より銀座の王子ホールで新プロジェクト“マロワールド”が始動。発売当日に完売という人気シリーズである。これまでに12枚のCDをリリース（あ桂音レーベル）。著書に「ルフトバウゼ」（出版館ブック・クラブ）他多数がある。

佐藤卓史(ピアノ)

東京藝術大学を首席で卒業し、ハノーファー音楽演劇メディア大学およびウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。2004年日本ショパン協会賞受賞(史上最年少)。07年シーベルト国際コンクール、11年カントゥ国際コンクールで第1位。12年の第8回浜松国際ピアノコンクールでは第3位ならびに室内楽賞を受賞した。これまで、日本フィル、シドニー響、ベルギー国立管等に出演するほか、カル・ライスター、堀米ゆず子、篠崎史紀、佐藤俊介、米元響子などと共に演を重ねている。最近では、ジョナサン・ノット指揮/東京交響楽団(音楽監督就任披露演奏会)公演に出演。内外のアーティストから厚い信頼を寄せられ、今後の活躍が期待されるピアニストである。

公式ウェブサイト <http://www.takashi-sato.jp>



喜真 K MIURA

篠崎史紀
ヴァイオリンリサイタル

FUMINORI "MARO" SHINOZAKI VIOLIN RECITAL

樽のMAROワールド

～佐藤卓史のピアノと共に～

あだ名は「マロ」。今宵のソリストであり、NHK交響楽団の第1コンサートマスター篠崎史紀のことだ。

派手な裏地の燕尾服で登場するNHK交響楽団の定期公演。何十人の団員を背に、指揮者とコンタクトを取りながら、まさに「theクラシック」の世界を創り上げていく。ステージを降りても派手さ加減は変わらず・・・、たとえば新幹線のホームでも、遠くから近寄ってくるのがわかるような存在、それはまさにオーラである。そんな存在の篠崎、際立つ演奏とトークで高い人気を誇っている。2004年より銀座・王子ホールでスタートしている「MAROワールド」は、発売開始から数十分で完売になる名物企画で、コンサートには様々なアイデアが盛り込まれていると言われ、是非とも一度は聴きたいと切望しているファンが多い。

さて篠崎といえば、早くからウィーンに留学をしていたことでも有名である。ステージ上では、音楽を交えてウィーンの「あれこれ」、そして「音楽」を紹介。ときには、「何聴きたい?」などと客席に向けて話をする場面も。こんな一言で、客席の一番前でカチコチになって聴いていた子供に笑みが浮かび、その瞬間に客席とステージに一体感が生まれる。そんな距離感を大切にしたいと話す篠崎が、今宵はヨーロッパのどこの国へと音楽の旅に連れてってくれるのだろうか。

浜松音楽友の会の四季のコンサートは、今年度からここアクトシティ浜松に会場を移して開催される。その最初の公演に、人気の篠崎史紀に登場いただいた。また、ピアニストには2012年浜松国際ピアノコンクールで3位入賞を果たした佐藤卓史を迎える。佐藤は、昨年よりライフワークにしたい・・・と「シューベルトツイクリス」プロジェクトを始動している。全曲終える頃には何歳になっているのか、という位の長期プロジェクトである。「ソリストがどのように引っ張っていってくれるのかが楽しみ」と語る佐藤からも目が離せない。今宵は、ヨーロッパの香り溢れる「マロ&佐藤」の音楽を十分お楽しみいただきたい。

※演奏者の希望により曲目解説はありません。

● 「篠崎史紀ヴァイオリンリサイタル第二部演奏曲について」

ボッケリーニ作曲／「メヌエット」

----ボッケリーニ作曲／「弦楽五重奏曲ホ長調 G275 第三楽章」

ドボルザーク作曲／「ユーモレスク」

マスネ作曲／「タイスの瞑想曲」

ゴセック作曲（前山仁美編）／「ガヴオット」

クライスラー作曲／「美しきロスマリン」

（ピアノソロ）シューベルト作曲／「即興曲 D899（作品 90）No. 2」

ラフマニノフ作曲（クライスラー編）／「祈り」

----ラフマニノフ作曲／「ピアノ協奏曲第二番第二楽章」より

レハール作曲（篠崎史紀編）／「メリー・ウイドウ・ワルツ」

ジーツィンスキ一作曲（篠崎史紀編）／「ウィーン我が夢の街」

パラディス作曲／「シチリアーノ」